

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成29年4月～6月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成30年1月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成 29 年 1 月から 12 月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

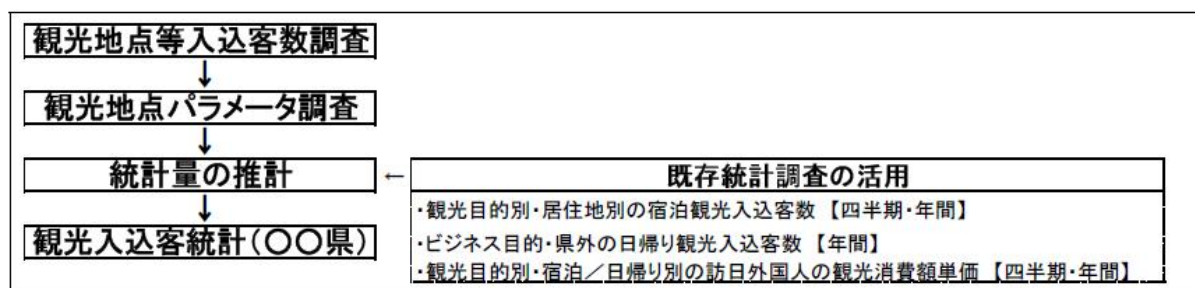


図 1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

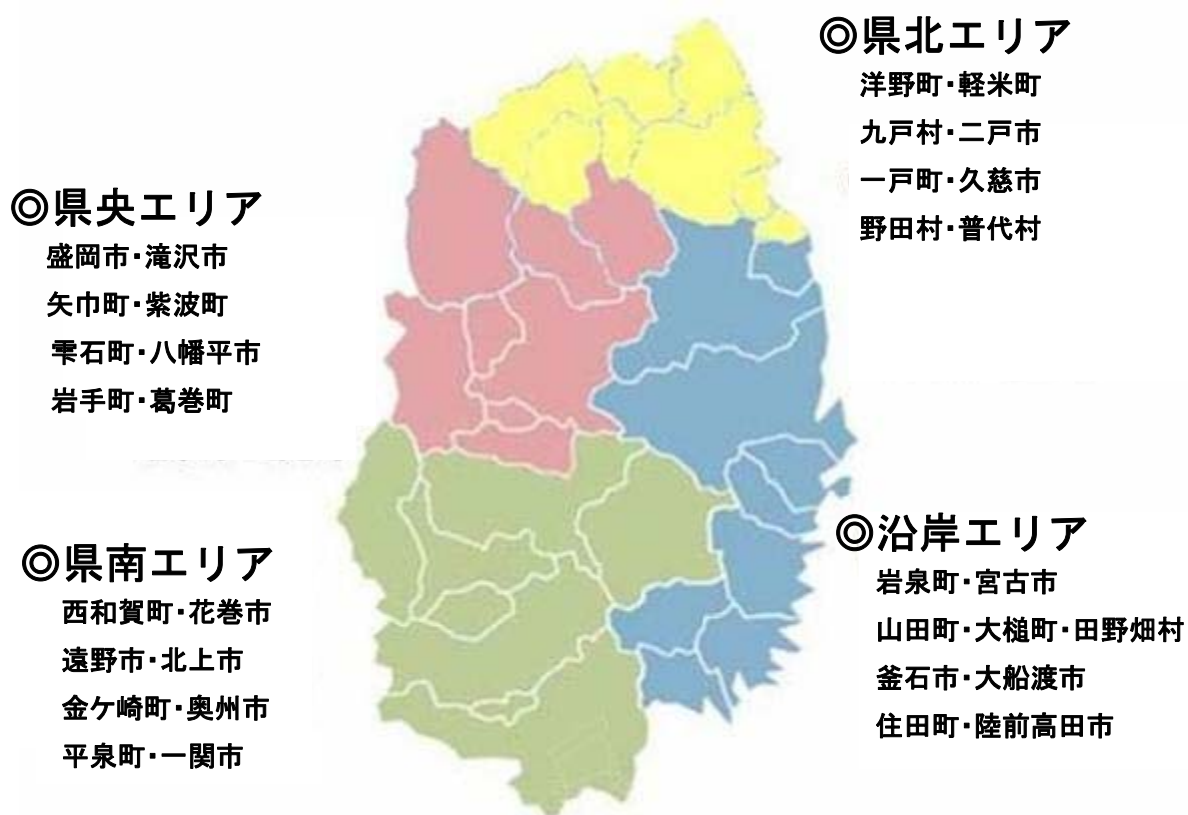


図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表1に示すとおり、観光地点総数が393、行祭事・イベントが122である。

表1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他			
393	271	36	62	73	52	25	23	122	32

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成29年6月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 759件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	6/24	90	465
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	6/25	65	424
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	6/18	93	273
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	6/25	87	418
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	6/24	78	295
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	6/17	68	267
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	6/17, 6/18	82	327
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	6/24, 6/25	59	120
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	6/24, 6/25	73	293
基石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	6/17, 6/18	64	309
合計				759	3,191

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成 29 年 4 月～6 月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で 7,147,015 人回となり、前年比では 98.5%、東日本大震災津波発災前後の平成 22 年比では 94.2%となり、やや減少している。

② 地域別入込客数

岩手県内の 4 つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表 3 に示すとおりである。

入込客数では県央エリアが 2,004,484 人回と最も多く、県北エリアが 679,452 人回と最も少ない。前年比では、県南エリアが 101.3%と増加しているものの、県央エリアは 96.5%、沿岸エリアは 99.0%、県北エリアは 91.0%と前年より減少している。

表 3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	4 月	5 月	6 月	平成 29 年 4-6 期合計	平成 28 年比	平成 28 年 4-6 期合計	平成 22 年比	平成 22 年 4-6 期合計
県央エリア	490,038	809,171	705,275	2,004,484	96.5%	2,077,226	107.1%	1,872,448
県南エリア	1,185,695	1,401,017	787,988	3,374,700	101.3%	3,332,262	97.3%	3,469,347
沿岸エリア	246,182	551,398	290,799	1,088,379	99.0%	1,099,243	70.6%	1,541,323
県北エリア	173,278	311,834	194,340	679,452	91.0%	747,024	96.3%	705,203
総計	2,095,193	3,073,420	1,978,402	7,147,015	98.5%	7,255,755	94.2%	7,588,321

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表 4 に示すとおりである。

5 月が 3,073,420 人回と最も多い。前年比では、4 月が 99.1%、5 月は 100.7%、6 月は 94.7%となっている。平成 22 年比では、4 月が 107.6%と震災前を上回っているが、5 月及び 6 月は 100%を下回っている。

表 4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成 29 年	平成 28 年比	平成 28 年	平成 22 年比	平成 22 年
4 月	2,095,193	99.1%	2,114,079	107.6%	1,947,672
5 月	3,073,420	100.7%	3,052,590	91.3%	3,366,690
6 月	1,978,402	94.7%	2,089,086	87.0%	2,273,959

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の628,632人回で、次いで北上市の621,555人回、平泉町の614,023人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	4月	5月	6月	4-6期合計	平成28年比	平成28年4-6期合計	平成22年比	平成22年4-6期合計
県央エリア	盛岡市	124,664	259,058	244,910	628,632	99.8%	629,703	105.8%	594,367
	八幡平市	101,074	143,693	114,342	359,109	104.2%	344,578	130.6%	274,913
	滝沢市	13,239	54,986	55,796	124,021	85.3%	145,427	133.8%	92,662
	雫石町	117,125	224,582	131,833	473,540	102.3%	462,955	110.4%	429,052
	葛巻町	19,187	44,501	91,915	155,603	93.7%	166,148	86.2%	180,595
	岩手町	17,032	25,406	22,785	65,223	57.6%	113,145	113.2%	57,640
	紫波町	80,482	45,612	32,106	158,200	89.6%	176,622	95.4%	165,767
	矢巾町	17,235	11,333	11,588	40,156	103.9%	38,648	51.8%	77,452
	小計	490,038	809,171	705,275	2,004,484	96.5%	2,077,226	107.1%	1,872,448
県南エリア	花巻市	111,880	234,951	181,983	528,814	96.8%	546,064	109.8%	481,833
	北上市	481,876	109,923	29,756	621,555	117.7%	528,086	120.8%	514,438
	遠野市	123,786	166,940	133,484	424,210	100.1%	423,755	79.8%	531,643
	一関市	114,659	231,292	169,687	515,638	97.3%	529,808	82.8%	622,937
	奥州市	229,774	122,894	120,149	472,817	100.6%	470,189	92.2%	512,725
	西和賀町	35,580	46,346	35,881	117,807	99.6%	118,312	97.1%	121,332
	金ヶ崎町	24,294	27,809	27,733	79,836	91.6%	87,140	75.2%	106,144
	平泉町	63,846	460,862	89,315	614,023	97.6%	628,908	106.2%	578,295
	小計	1,185,695	1,401,017	787,988	3,374,700	101.3%	3,332,262	97.3%	3,469,347
沿岸エリア	宮古市	85,260	176,596	95,413	357,269	113.9%	313,620	119.8%	298,340
	大船渡市	43,852	89,568	44,667	178,087	98.5%	180,809	50.4%	353,637
	陸前高田市	31,001	46,309	34,843	112,153	80.3%	139,686	53.6%	209,212
	釜石市	15,664	22,481	15,333	53,478	78.3%	68,307	27.8%	192,455
	住田町	7,431	10,839	8,314	26,584	108.9%	24,403	79.6%	33,393
	大槌町	6,959	7,603	7,454	22,016	-	20,516	104.2%	21,123
	山田町	14,984	19,336	16,258	50,578	100.9%	50,118	64.0%	78,984
	岩泉町	21,931	62,066	33,017	117,014	108.4%	107,984	97.6%	119,929
	田野畑村	19,100	116,600	35,500	171,200	88.3%	193,800	73.1%	234,250
小計	246,182	551,398	290,799	1,088,379	99.0%	1,099,243	70.6%	1,541,323	
県北エリア	久慈市	38,457	51,526	36,511	126,494	68.6%	184,444	127.9%	98,909
	二戸市	19,443	28,664	18,946	67,053	81.9%	81,865	65.4%	102,517
	普代村	3,575	8,091	5,132	16,798	95.8%	17,535	146.5%	11,468
	軽米町	7,631	28,685	8,363	44,679	100.8%	44,343	81.6%	54,768
	野田村	21,142	25,172	21,119	67,433	94.8%	71,103	83.4%	80,834
	九戸村	4,103	3,774	2,426	10,303	104.4%	9,866	91.6%	11,247
	洋野町	58,656	109,760	72,510	240,926	105.0%	229,464	104.2%	231,182
	一戸町	20,271	56,162	29,333	105,766	97.6%	108,404	92.6%	114,278
小計	173,278	311,834	194,340	679,452	91.0%	747,024	96.3%	705,203	
総計	2,095,193	3,073,420	1,978,402	7,147,015	98.5%	7,255,755	94.2%	7,588,321	

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行事・イベント」が 1,541,208 人回と最も多く、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「温泉・健康」の 1,289,646 人回であり、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」の入込割合が多く、県北エリアでは「都市型観光」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	341,545	326,455	554,147	342,309	45,453	198,912	195,663	2,004,484
県南エリア	412,602	529,930	541,175	157,675	467,000	45,437	1,220,881	3,374,700
沿岸エリア	340,593	41,872	72,550	9,100	134,833	415,239	74,192	1,088,379
県北エリア	126,043	41,442	121,774	48,344	152,611	138,766	50,472	679,452
総計	1,220,783	939,699	1,289,646	557,428	799,897	798,354	1,541,208	7,147,015

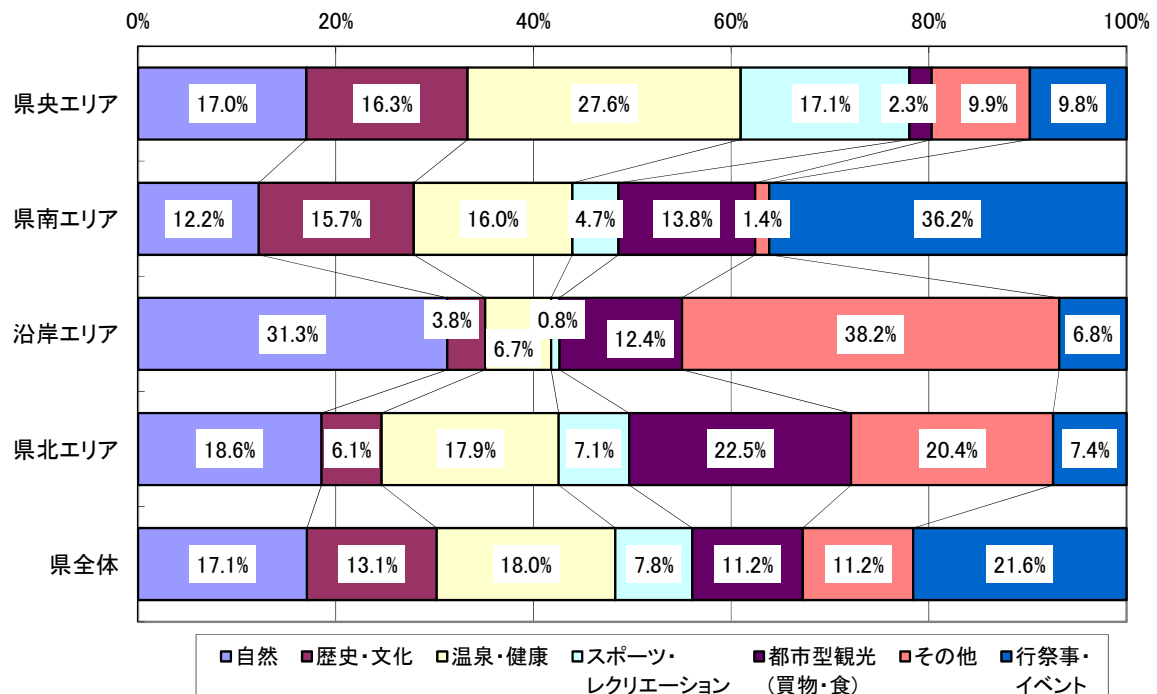


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 3,081 千人・回で対前年比 103.4%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 97.2%と減少しているが、ビジネス目的は 121.4%と増加している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 110.3%と大きく増加しているが、日帰りは 99.2%と減少している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 113.0%、県内が 93.8%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6 期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的 入込客数	平成 29 年 4-6 期合計	581	397	184	1,574	655	919	2,155
	平成 28 年比	97.0%	103.4%	85.6%	97.3%	107.0%	91.4%	97.2%
	平成 28 年 4-6 期合計	599	384	215	1,618	612	1,006	2,217
	平成 22 年比	100.5%	108.8%	86.4%	51.5%	61.6%	46.1%	59.3%
	平成 22 年 4-6 期合計	578	365	213	3,056	1,064	1,992	3,634
ビジネス目的 入込客数	平成 29 年 4-6 期合計	661	453	208	265	241	24	926
	平成 28 年比	125.4%	132.8%	111.8%	112.3%	113.7%	100.0%	121.4%
	平成 28 年 4-6 期合計	527	341	186	236	212	24	763
	平成 22 年比	173.0%	170.9%	177.8%	228.4%	2,008.3%	23.1%	185.9%
	平成 22 年 4-6 期合計	382	265	117	116	12	104	498
合計	平成 29 年 4-6 期合計	1,242	850	392	1,839	896	943	3,081
	平成 28 年比	110.3%	117.2%	97.8%	99.2%	108.7%	91.6%	103.4%
	平成 28 年 4-6 期合計	1,126	725	401	1,854	824	1,030	2,980
	平成 22 年比	129.4%	134.9%	118.8%	58.0%	83.3%	45.0%	74.6%
	平成 22 年 4-6 期合計	960	630	330	3,172	1,076	2,096	4,132

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			4-6期合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的の入込客数	平成29年4-6期合計	1,052	397	655	1,103	184	919	2,155
	平成28年比	105.6%	103.4%	107.0%	90.3%	85.6%	91.4%	97.2%
	平成28年4-6期合計	996	384	612	1,221	215	1,006	2,217
	平成22年比	73.6%	108.8%	61.6%	50.0%	86.4%	46.1%	59.3%
	平成22年4-6期合計	1,429	365	1,064	2,205	213	1,992	3,634
ビジネス目的の入込客数	平成29年4-6期合計	694	453	241	232	208	24	926
	平成28年比	125.5%	132.8%	113.7%	110.5%	111.8%	100.0%	121.4%
	平成28年4-6期合計	553	341	212	210	186	24	763
	平成22年比	250.5%	170.9%	2008.3%	105.0%	177.8%	23.1%	185.9%
	平成22年4-6期合計	277	265	12	221	117	104	498
合計	平成29年4-6期合計	1,746	850	896	1,335	392	943	3,081
	平成28年比	112.7%	117.2%	108.7%	93.3%	97.8%	91.6%	103.4%
	平成28年4-6期合計	1,549	725	824	1,431	401	1,030	2,980
	平成22年比	102.3%	134.9%	83.3%	55.0%	118.8%	45.0%	74.6%
	平成22年4-6期合計	1,706	630	1,076	2,426	330	2,096	4,132

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比141.7%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			4-6期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成29年4-6期合計	34	24	10	-	-	-	34
平成28年比	141.7%	150.0%	125.0%	-	-	-	141.7%
平成28年4-6期合計	24	16	8	-	-	-	24
平成22年比	200.0%	184.6%	250.0%	-	-	-	200.0%
平成22年4-6期合計	17	13	4	-	-	-	17

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 103.6%と増加しているが、日帰り単価は 93.6%と減少している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 106.8%、日帰り単価は 107.9%と前年を上回っている。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的の宿泊単価では、県外の宿泊単価および県内の日帰り単価が震災前の観光消費額単価を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 29 年 4-6 期 観光消費額単価	31,144	17,853	6,172	4,431
	平成 28 年比	106.8%	103.6%	107.9%	93.6%
	平成 28 年 4-6 期 観光消費額単価	29,151	17,236	5,722	4,733
	平成 22 年比	101.9%	84.0%	70.1%	116.5%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	30,556	21,257	8,799	3,803
ビジネス目的	平成 29 年 4-6 期 観光消費額単価	38,705	16,820	3,648	3,907
	平成 28 年比	133.6%	107.2%	69.8%	117.1%
	平成 28 年 4-6 期 観光消費額単価	28,968	15,695	5,227	3,336
	平成 22 年比	136.5%	87.4%	57.2%	126.9%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	28,350	19,238	6,374	3,078

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 29 年 4-6 期 観光消費額単価	27,911	40,458	9,208	8,877
平成 28 年比	115.8%	112.7%	84.4%	120.6%
平成 28 年 4-6 期 観光費額単価	24,098	35,888	10,915	7,363
平成 22 年比	16.7%	91.8%	7.5%	54.7%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額単価	167,041	44,060	122,981	16,218

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 123.3%であった。目的別では、観光・ビジネスともに前年を上回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊総額	県外	県内	日帰り総額	県外	県内		
観光目的	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	15,666	12,373	3,293	8,113	4,043	4,070	23,779
	平成 28 年比	105.2%	110.7%	88.9%	98.2%	115.4%	85.5%	102.7%
	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	14,888	11,182	3,706	8,262	3,502	4,760	23,150
	平成 22 年比	99.9%	110.9%	72.8%	47.9%	43.2%	53.7%	72.9%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	15,681	11,155	4,526	16,937	9,363	7,574	32,618
ビジネス目的	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	21,020	17,530	3,490	971	879	92	21,991
	平成 28 年比	164.4%	177.5%	119.8%	81.8%	79.3%	116.5%	157.3%
	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	12,789	9,876	2,913	1,187	1,108	79	13,976
	平成 22 年比	215.6%	233.5%	155.5%	247.7%	1,204.1%	28.8%	216.8%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	9,751	7,506	2,245	392	73	319	10,143
合計	平成 29 年 4-6 期 観光消費額	36,686	29,903	6,783	9,084	4,922	4,162	45,770
	平成 28 年比	132.6%	142.0%	102.5%	96.1%	106.8%	86.0%	123.3%
	平成 28 年 4-6 期 観光消費額	27,677	21,058	6,619	9,449	4,610	4,839	37,126
	平成 22 年比	144.3%	160.2%	100.2%	52.4%	52.2%	52.7%	107.0%
	平成 22 年 4-6 期 観光消費額	25,432	18,661	6,771	17,329	9,436	7,893	42,761

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 159.9%と増加しているが、平成 22 年比では 96.8%と下回る結果となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 29 年 4-6 期 観光消費額	1,068	667	401	-	-	-	1,068
平成 28 年比	159.9%	172.4%	142.7%	-	-	-	159.9%
平成 28 年 4-6 期 観光消費額	668	387	281	-	-	-	668
平成 22 年比	96.8%	113.6%	77.7%	-	-	-	96.8%
平成 22 年 4-6 期 観光消費額	1,103	587	516	-	-	-	1,103